

## VI 現行プログラム変更要望の次期対応について

2014年9月29日

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)



## ➤ 現行プログラム変更要望一覧（次期NACCS検討用）

1. 航空・海上共通
2. 航空

## ➤ 検討可否欄の記号の見方

- K : 既にWGにおいて検討するとしている項目
- S : サブWGにおいて検討する項目
- : WGにおいて検討する項目
- : WGにおいて検討予定であるが、詳細要件を確認する必要がある項目
- △ : 仕様確認中又は関係省庁において確認中の項目であり  
確認結果により検討要否を決定する項目
- ▲ : 要望再確認結果により検討要否を決定する項目
- × : システム対応不可、費用対効果が小さいと思われるもの、  
要望内容が不明なもの等の理由により検討しない項目

現行プログラム変更要望一覧（次期NACCS検討用）

1. <<航空・海上共通>>

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
1	航空 海上	貨物	成田通協	-	海上貨物の輸入から航空貨物として積み戻す場合など、航空・海上間での、貨物情報の移行手順をシステム内で確立してほしい。	「海上システムでの航空貨物を扱う機能の廃止」にて検討	K	
2	航空 海上	貨物	日本貿易会	IIR	輸入指示書登録（IIR）業務の項番80（通関方法）の選択肢に、下記項目を追加してほしい。 「HT（引取・納税申告）」 「H（引取申告）」 「T（特例申告）」	サブWG(SI・IV)対象	S	
3	航空 海上	貨物	日本貿易会	IIR IVA IDA	IIR業務での延納の担保番号などを、インボイス情報登録(IVA)業務や輸入申告事項登録(IDA)業務でも利用できるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	IDAの運用を視野に入れるのであれば、税番入力欄が1つしかないのでは、少なくとも5欄程度入れられるよう検討してほしい。 (通関) →IIR業務の品目コードは品名とのリンクがされていないため5欄に増やしてもメリットがない。また、荷主に品目コードの入力を求めるのは困難。
4	航空 海上	管理資料	日海貨	-	コンテナ検査を行った場合、管理資料（保税台帳）に輸入許可日が反映していないことから当該事項も反映してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →検査場で許可となった場合、検査場はシステム外の扱いなので、計上されないが、搬出元感置場にて計上してよいかを税関に確認	△	
5	航空 海上	管理資料	日海貨	-	保税管理資料について、輸入及び輸出データの抽出日が違うため取り出しを失念することがあることから、当該管理資料の配信日を統一してほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
6	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	現在週報として配信されている「輸入貨物搬出入データ」等を月報とし、当該情報の中で内訳として週単位の出力表示をしてほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
7	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	「口座使用明細データ」の出力項目「AWB番号/社内整理番号」について、Air-NACCSでも社内整理番号で出力してほしい。	検討する	○	
8	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	口座使用明細データ（全営業所実績表）において、輸入申告番号を出力するようにしてほしい。また申告者については、申告者コードだけではなく、申告者名も出力するようにしてほしい。	仕様確認後検討可否決定 →全営業所実績表は、輸入申告番号を出力していない。 新情報提供サービスでの対応を検討	△ ×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
9	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	リアルタイム口座帳票要否登録（URK）において、出力要と設定すると全ての荷主の帳票が出力されてしまうため、荷主により出力要否が選択できる設定を設けてほしい。またリアルタイム口座帳票を再出力（ROT）の対象としてほしい。さらに出力先にNACCS参加の荷主も追加してほしい。	検討しない	×	リアルタイム口座帳票要否登録の一括設定から荷主ごとの設定への変更は、ニーズがあるので検討していただきたいが、難しいようであればNACCSでの対応ではなく新情報提供サービスでの対応を検討してほしい。 1つのファイルに複数の輸入者の情報が混在していると、顧客へ送付するためには、人の手作業で輸入者毎にファイルを分ける作業が発生する為、情報管理の面からシステム化を求めます。 →システムでの対応は難しく、通関業者への負担も大きいため、 <u>新情報提供サービスでの対応を検討</u>
10	航空 海上	管理資料	日本貿易会	-	NACCSとCCISの許可データ項目に相違があるが、CCISと同等の情報を提供してほしい。また、申告変更事項登録情報についても提供してほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
11	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	口座使用明細データについて、受入科目をソート条件に入れてほしい。	検討しない	×	
12	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	輸出入許可情報を一件毎だけでなく、一覧としてCSVデータとして取り出せるようにしてほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
13	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	輸出入者においても、輸入申告一覧データ及び輸出申告一覧データの管理資料情報をCSV形式で取り出せるようにしてほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
14	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	管理資料の配信日について、管理資料ごとに異なっているので同一日の同一時間に配信してほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
15	航空海上	管理資料	事務所個別	-	現行の送受信電文一覧印刷をCSVデータとして取り込めるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする	▲ ×	
16	航空海上	共通	事務所個別	APA	船陸交通許可通知書が、申請を行ったパソコンに返信されるように、電文形式を変更してほしい。	要望内容確認後検討可否決定 項番19と同一内容	▲	
17	航空海上	共通	事務所個別	APA	③船陸交通許可通知書を携帯電話などの携帯端末に転送する機能を追加してほしい。	「WebNACCSの提供範囲の拡大」にて検討 項番19と同一内容	長	
18	航空海上	共通	事務所個別	APA	APA（指定地外/船陸/船舶間交通許可申請）業務で入力可能な交通者（氏名・住所等）は20名分となっているが、荷役作業員や乗組員の人数が20名を超えることが多いため、100名程度まで入力できるようにするか、または氏名表を添付できる機能を追加してほしい。	検討する WGにて要望内容詳細確認 項番19と同一内容	●	
19	航空海上	共通	事務所個別	その他	船陸交通許可書、汎用申請を、携帯電話等の携帯端末にも、自動転送可能な機能をつけてほしい。また船陸交通許可書、汎用申請、入出港業務等の許可書は、EXC型電文ではなく、他の電文方式に変更してほしい。	「WebNACCSの提供範囲の拡大」にて検討	K	
20	航空海上	共通	日本貿易会	-	NACCSの各業務について、入力項目の名称や入力桁数を統一してほしい。	検討する	○	
21	航空海上	共通	事務所個別	MSB	添付ファイル登録（MSB）業務において、添付できるファイルの容量（現在仕様3MB以上に）を増やしてほしい。		K	
22	航空海上	端末			パッケージソフトの機能改善（要望多数）。	複数の要望をまとめて検討する。	○	
23	航空海上	端末	事務所個別	-	デジタル証明書について、Vista以降三つの証明書の取得が必要となっているため、一つに纏めてほしい。また証明書取得や更新時に遷移画面が多く、分かりづらいため、一画面で証明書の取得や更新が可能となるようにしてほしい。	検討する	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
24	航空海上	通関	事務所個別	OLC OLT	IS承認されている貨物を蔵置場から蔵置場への保税運送を、NACCSで運送許可から搬入確認まで出来るようにして、受け取った側で、NACCS登録してNACCSで在庫管理ができるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」にて検討	K	
25	航空海上	通関	日本通関業連合会	-	ISW時に再ISの申告情報を自動的に反映できるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」にて検討	K	
26	航空海上	通関	事務所個別	IDC	IS承認後も貨物情報を削除せず、NACCSによる貨物管理を行えるようにしてほしい。	検討する 「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」で検討	K	
27	航空海上	通関	JAFA	-	輸入別送品申告をシステム化してほしい。	検討しない → <u>税関に確認</u>	×	システム化を再検討してほしい。 一部残る、マニュアル申告から脱却できるので検討していただきたい。 別送申告書自体の電子化、マルチペイメント方式を取り入れた納付方法の検討などを視野に入れ再度検討して頂きたい。(通関) → <u>システム化について、再度関税局・税関に検討をお願いすることとする。</u>
28	航空海上	通関	事務所個別	-	輸出申告情報又は輸出貨物情報を利用して、再輸入手続きができるようにしてほしい。	輸出取止め再輸入手続きは検討する。 <del>再輸入手続きは検討しない。</del>	K	Re-ship手続き後にUTL指示が来たときなど、現在マニュアル作業なのでシステム化を希望
29	航空海上	通関	事務所個別	AMA	オンラインリアルタイム口座を使用した修正申告の場合にも、通常の輸入申告の場合と同様に、記事欄の内容を管理資料情報(CBF7620口座使用明細データ(営業所別実績))の「AWB番号/社内整理用番号」欄に出力してほしい。	検討する (*単純に記事欄を出力するという要望であれば)	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
30	航空 海上	通関	JAJA	AMA	AMA業務の入力後、数日経過するとデータが消えるため、修正申告予定年月日を入力できるようにしてほしい。	システム制限値（DB保存期間）6日→10日を検討	K	・10日への変更を検討中ということですが、事前の確認などに時間がかかることも多いので、ぜひ検討していただきたい。 →保存期間は日曜・祝日を除く日数であるため約2週間程度の保存される。 合わせて修正申告について補足要望です。 ・納付方法に「延納」の追加を希望 →修正申告での当初納付税額を超える税額部分は延納の対象外であるため即納する必要があります。
31	航空 海上	通関	日海貨	AMA	修正申告事項登録データの保存期間が約1週間となっているが、事項登録から実際の申告までには、数日要する場合があるため、登録データ保存期間を2週間程度に延長してほしい。	システム制限値（DB保存期間）6日→10日を検討	K	・「マルチペイメント（MPN）」納付の場合、納付前ということで、延滞税が修正申告書上と納付番号通知情報に記載されず、顧客がインターネットバンキングで納付する際に計算された本税と合算された税額が振込画面上に表示されるだけなので、納付後には修正申告書に延滞税が記載されるようにしてほしい。（通関） →修正申告の延滞税は納付後に確定するため、申告控に出力することはできません。ATM等の画面でご確認ください。
32	航空 海上	通関	事務所個別	DLI01 DLI02 DLI03	DLI01,DLI02,DLI03業務を利用した際に出力される「呼出し用申告番号」を自動印刷機能の対象としてほしい。	検討しない	×	
33	航空 海上	通関	東京通関業会	DLI02	出力コード「*C1DI02」は自動印刷できない電文であるため、出力コード「*C1DI02」を帳票電文、又は、自動印刷のできる画面電文に変更してほしい。	検討しない	×	
34	航空 海上	通関	事務所個別	EAA	バルク貨物において、本船への船積・出港が税関の執務時間外に行われた場合、本船出港後の翌日に、数量に対する輸出許可内容変更申請を行うことになるが、EAA（輸出許可内容変更申請事項登録）業務の出港予定年月日に、過去日を入力することができないため、入力できるようにしてほしい。	検討しない	×	
35	航空 海上	通関	JAJA	EAB	EAB業務を利用して許可情報の変更をした項目について、許可内容変更通知書に反映される項目が個数など一部のみであることから、許可後の訂正をしたすべての項目(NET WEIGHTなど)について、変更通知書に打ち出されるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする	▲ ×	
36	航空 海上	通関	日海貨	EAB EAA	船会社都合による輸出許可後の訂正は、通関業者が行っているが、海貨業者や船会社が自己の都合で許可内容を変更すべきときは、当該業者が訂正できるようにしてほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
37	航空 海上	通関	日海貨	EAB EAA	許可後変更において、「N:数量等変更」を入力・送信後、「S:船名変更」に変更できない。訂正申告前であれば訂正できるようにしてほしい。	検討しない	×	
38	航空 海上	通関	事務所個別	EDA	EDA業務で作成した申告情報ファイルの保存期間を現行の6日から7日に変更してほしい。		K	
39	航空 海上	通関	日本貿易会	EDA	B/L番号について、アメリカの24時間前ルールなどのため、ブッキング番号に SCAC コードを付けてB/L番号にしているところがほとんどであり、早期に判明している場合があるため、輸出許可情報にB/L番号を表示してほしい。	「輸出申告における入出力項目見直し」にて検討	ⓧ ⓧ	
40	航空 海上	通関	JAJA	EDA	輸出申告事項登録画面を展開する際、大額、少額種別を選択するにもかかわらず、展開画面上にも「大額、少額識別」の入力するのは不要かと思われるので、当該欄の入力を省略できるようにしてほしい。	検討する	○	
41	航空 海上	通関	日海貨	EDA	入力控では「提出先」、入力画面では「あて先部門」となっているため表記を統一してほしい。	「輸出申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
42	航空 海上	通関	日海貨	EDA	BOOKING番号の記載欄を加え、輸出許可書に記載されるようにしてほしい。	検討しない	×	
43	航空 海上	通関	日海貨	EDA	最大50欄の欄数を増加してほしい。		K	
44	航空 海上	通関	日本貿易会	EDA IDA	インボイスをHSコード毎に仕分けした結果、申告欄数が50欄を越えると、分割申告をしなければならないので、改善してほしい。		K	
45	航空 海上	通関	事務所個別	EDC	輸出許可情報に輸出貨物情報登録（ECR）業務で入力される「船卸港」、「ブッキング番号」も出力されるようにしてほしい。	検討しない	×	
46	航空 海上	通関	JAJA	EDC MEC	搬入伝票の積込港と申告書の積込港が異なっている場合にはエラーとしてほしい。	検討しない	×	
47	航空 海上	通関	東京通関業会	IAS	1回1回送信するのではなく、ICG業務と同様に繰り返し照会ができるようにしてほしい。	検討する	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
48	航空 海上	通関	東京通関業会	ICP	複数の特恵税率適用を確認したい際、何度も入力を行わなければならないのが手間のため、HSコード10桁による一覧表を照会できるようにしてほしい。	検討しない	×	
49	航空 海上	通関	事務所個別	IDA	担保の適用日は、申告予定日としてほしい。	検討する	○	
50	航空 海上	通関	成田通協	IDA	延納を行った場合の入力控について、口座使用の場合と同様に1欄申告の場合は入力控を1枚で出力してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
51	航空 海上	通関	成田通協	IDA	貨物がマッチングしているにも拘らず、フライト便名等の情報が出力されないため、旧NACCSのように出力してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →Air予備申告の場合フライト便情報は申告情報として不要となった。IDA業務実施時だと、その後、予備申告がされるのか、通常申告がされるのか判断できないため、IDA時点ではフライト便名等は貨物情報から補完されない仕様となっている。	△ ×	現在の仕様で特に問題なく、基本不要。 情報を補てんするようになるとまた申告書を受信する件数が増えることになるので、もし行うのであれば営業所ごとに選択できるようにしてほしい。(通関)
52	航空 海上	通関	船舶代理店協会	IDA	CY通関の際、輸入許可書にコンテナ番号が表示されないのて表示してほしい。	検討しない すべてのコンテナ番号を表示するのは困難	×	
53	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	運送兼用の蔵入承認申請について、到着後、データ保管期間が3日間であり、搬入確認のタイミングが合わないため、他と同様1週間にしてほしい。		K	
54	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	輸入承認証番号等の入力欄は5欄まで可能であるが、入力欄を増やしてほしい。		K	通関時に足りなくなることも多いのでぜひ検討してほしい。 また薬事書面の電子化に伴い、1申告あたりの届出数が増えることも予想されるので必要数を検討してほしい。(通関)
55	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	仕出人及び住所欄の桁数を増やしてほしい。		K	
56	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	入港日が必須項目となっているが、航空システムで可能となっているように、blankにて申告できるようにしてほしい。	仕様確認後検討可否決定 →Seaは基本的にIDA時点で必須(郵便物除く)。ただし、貨物情報からの補完は可能となっている。 ⇒具体的にどのような場合を想定しているか確認	△ ▲	
57	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	1申告5B/L以下であればシステム申告可能であるが、10B/L以下の申告も、システムで行えるようにしてほしい。	検討しない (豚肉、税率適用のため等のケースに利用されているが、頻度が低い)	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
58	航空海上	通関	日海貨	IDA	納税方式がブランクの場合は「直納」であるが、直納用のコードを設け、納税方式がブランクの場合はエラーとしてほしい。	検討しない	×	
59	航空海上	通関	日海貨	IDA	ケースマーク入力の際、印刷時の改行ポイントが分かりにくい。ケースマークの入力画面に印刷時の改行ポイントが分かるように表示してほしい。	検討する 具体的な要望を確認	⊖ ▲	
60	航空海上	通関	日海貨	IDA	輸入申告入力控の関税・消費税の「納付方法及び口座」欄を延納番号、口座番号と表示してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直しにて」検討	K	
61	航空海上	通関	日海貨	IDA	FOB、C&I、C&F、CIF以外はNACCSで自動計算されないため、その他の価格条件(FCA、CPT、CIP等)も自動計算出来る様にしてほしい。	検討しない	×	
62	航空海上	通関	日海貨	IDA	I/V価格の建値は、CIF、C&F、C&I、FOBしか入力する事ができない。EXW、FCA、CFR等も入力可能としてほしい。	検討しない	×	
63	航空海上	通関	日海貨	IDA	他法令が関連している場合、複数B/Lを1申告合算して行う際、共通管理番号が使用できない。B/Lの共通管理番号を他法令B/L分として共通に申告できるようにしてほしい。	「他法令手続きにおける複数B/L入力可能化」にて検討	K	
64	航空海上	通関	JAJA	IDA	外貨船機用品積み込み承認申請をシステム化してほしい。	→具体的な要望内容が不明のため検討しない	⊖ ×	
65	航空海上	通関	成田通協	IDA	輸入申告事項登録(輸入申告)(IDA_AID)業務で、口座番号入力画面が下部に隠れているため、画面全体が表示されるようにしてほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
66	航空海上	通関	事務所個別	IDA	輸出入者符号と包括保険番号をキーにして、包括保険指数の照会業務を追加してほしい。	検討する	⊖ S	
67	航空海上	通関	事務所個別	IDA	口座振替の輸入申告等に関して、輸入申告事項登録(IDA)登録時に口座番号欄の登録が漏れた場合、直納扱いの申告で審査終了になり、納付方法の変更ができないため、変更が出来るようにしてほしい。	検討しない	×	
68	航空海上	通関	事務所個別	IDA	輸入申告事項登録(IDA)業務について、包括保険登録番号は適用日に関わらず、入力できるようにしてほしい。	検討する	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
69	航空海上	通関	事務所個別	IDA JTB	輸入申告事項登録（IDA）業務で、輸入承認証欄に「I：輸入承認証(有為替、または無為替及び有為替両方がある場合)」が入力された場合、輸入承認証等欄に「ILNO」又は「ILNJ」（JETRASを利用する場合のコード）が必須入力となっているので、当該項目を入力し忘れた場合、エラーを出力してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →変更要望内容の通り、「I」、「F」が入力された場合の「ILNO」または「ILNJ」の必須チェックはない。	△ ×	
70	航空海上	通関	成田通協	IDC	申告区分1は現行のままでもいいが、区分2、3等の許可書は、許可書1枚のみが出力されるようにしてほしい。	検討しない	×	
71	航空海上	通関	成田通協	IDC	延納、BP等の申告書(許可書)に関して、1欄の申告にも関わらず申告書(許可書)が1/2、2/2で2枚にまたがって印字されるため1枚の紙で出力してほしい。	検討しない	×	
72	航空海上	通関	東京通関業会	IDC	予備申告時の申告書の貨物情報が貨物搬入後の貨物情報と異なる場合、異なった情報のまま本申告できてしまうため、異なった情報のまま本申告できないようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 異なったまま申告できる項目は何かを確認	▲	
73	航空海上	通関	事務所個別	IDI	輸入申告等一覧照会（IDI）業務で照会を行った結果に、通関予定場所での搬入済みかどうかの識別を追加してほしい。	検討しない	×	
74	航空海上	通関	東京通関業会	IER	IER業務について、ICGやIID業務のように繰り返し入力を可能にしてほしい。	検討する	○	
75	航空海上	通関	日海貨	IER	一度に複数の通貨について照会できるようにしてほしい。または換算レート表示画面から別の通貨の照会を可能にほしい。	検討する	○	
76	航空海上	通関	JAJA	IES	IES業務の照会事項に下記の項目を追加してほしい。 輸出者名(輸出者符号ではなく会社名を表記してほしい) 仕立先のMAWB番号 / 積込港 / 仕向け地 / 個数 / 重量	「仕向け地の項目追加及び申告時間順の表示変更」にて検討	K	
77	航空海上	通関	事務所個別	IEX IID	輸入申告等照会（IID）業務及び輸出申告等照会（IEX）業務において、画面をスクロールさせないと許可の有無が確認できないことから、当該情報を画面上部に出力してほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
78	航空 海上	通関	東京通関業会	IID	IID業務にて照会しても、審査終了となっていることはわかるが、税関担当者や検査内容についてはわからない。税関の担当者や、検査の場合検査指定の内容までわかるようにしてほしい。	検討しない	×	
79	航空 海上	通関	日海貨	IID	審査終了日の欄はあるが審査担当者の欄は無いため、FAINS同様、審査担当者の欄を追加してほしい。	検討しない	×	
80	航空 海上	通関	成田通協	IIE	輸出入者符号については、輸出入者情報照会(IIE)業務にて確認できるが、仕向人コードについては、府省ポータル掲示板のみでしか確認出来ないため、輸出入者符号同様、NACCSから確認できる機能を追加してほしい。	検討しない	×	
81	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA	NACCSとCCISの許可データ項目に相違があるが、CCISと同等の情報を提供してほしい。(輸入担保番号、輸出B/L番号等また、輸出入申告変更事項登録情報、修正申告・更正の請求情報についても提供してほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
82	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA	インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)業務について、入力した品目の明細を、PDF化できるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
83	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA	インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)業務について、通関業も入力可能な業種としてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
84	航空 海上	通関	日本貿易会	IVA IVB	輸出入者郵便番号の桁数設定が、IVA業務は9桁で、IVB業務は7桁となっているため、IVA業務で入力した郵便番号が、IVB業務に引き継がれるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
85	航空 海上	通関	東京通関業会	MIC	マニフェスト通関において、事項登録機能がないため、新規業務を導入してほしい。		K	
86	航空 海上	通関	JAFSA	MIC	マニフェスト通関において、IDA業務と同様に申告内容チェックのため、入力控を出力してほしい。		K	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
87	航空海上	通関	JAJA	MID	マニフェスト申告の本申告起動処理を行う際に、MID業務を利用して呼び出しを行わなくても、直接MIC業務から起動できる機能を追加してほしい。	仕様確認後検討可否決定 → <u>項番85,86を実現することにより対応可能</u>	△ K	
88	航空海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務の履歴が参照出来ないので、整理番号を入力するとMOA関連業務の履歴が見れるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → <u>特段の意見もないことから検討しないこととする</u>	▲ ×	
89	航空海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務に抹消上の整理番号・車体番号を入力する際、以前のNACCSと同様に、入力した順番で登録できるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → <u>特段の意見もないことから検討しないこととする</u>	▲ ×	
90	航空海上	通関	日海貨	MOA	EDA業務と同様、6日間保存できるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → <u>意見はなかったが、申告業務と同様の保存期間とするよう検討する</u>	▲ ○	
91	航空海上	通関	日海貨	MOA	入力後、出力コードSMOAに番号が入らないため、出力したものにMOTSの番号が記載されたものが出力されるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → <u>特段の意見もないことから検討しないこととする</u>	▲ ×	
92	航空海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務送信後、輸出自動車情報登録番号が画面上に出てこないため、登録番号が画面上に出るようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 → <u>特段の意見もないことから検討しないこととする</u>	▲ ×	
93	航空海上	通関	事務所個別	MOA	輸出自動車情報登録（MOA）業務の登録後、登録結果情報のような出力情報がほしい。	事項登録業務・確認業務にて対応 → <u>検討しない</u>	長 ×	
94	航空海上	通関	事務所個別	TTT	TTT業務において入力した輸入者コードに基づいて呼び出した輸入者名を、申請前に画面で確認できるようにしてほしい。	検討しない 申請前に照会業務(IIE)にて確認するか、または荷主に ご確認願います。	×	
95	航空海上	通関	事務所個別	UEC	別送品申告（UEC）業務の出力情報コード「AAE2KD0」、 「AAE3KD0」、許可書「AAE2FK0」については、自社システム宛2重許可出力コードが設定されていないため、2重出力用出力情報コードを追加してほしい。	検討する	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
96	航空海上	通関	日海貨	-	検査指定票に、コンテナ番号の表示がない。コンテナ番号を追加で表示してほしい。	検討しない 現行で5本分まで出力している。	×	
97	航空海上	通関	日本貿易会	-	「IS・ISW通関機能のAEO対応機能の新設」 加盟個社が取扱う煙草の輸入に関して、現在IS・ISW通関で対応しているが、現行NACCS上では、IS・ISWによる申告がAEOでの引取申告・納税申告にリンクする機能が備わっていない。そのため、IS・ISWによる申告手続を行う煙草のAEO輸入取得を検討している社にとっては、大きな障害になっている。IS・ISW通関を実施する機能がAEO通関に対応していないため、1週間に1度大量の煙草が輸入される都度、通関業者がマニュアルでIC通関を実施することになり、コスト、時間を費やすだけでなく、実務面においても大変非効率である。	「IS・ISW通関におけるAEO対応機能の新設」にて検討	K	
98	航空海上	通関	日海貨	新規	「輸出取止再輸入」の申告・許可をシステム化してほしい。	-	K	輸出取止再輸入の申告、許可をシステム化してほしい。現行マニュアル対応なので是非ともシステム化に。(通関)
99	航空海上	通関	事務所個別	IFA	食品申請関係業務(特にIFA業務)を行った際、配信されるP電文に検疫所が手続を行った時間を入れてほしい。	関係省庁に確認後検討要否を決定	△	
100	航空海上	通関	成田通協	IFA	食品等輸入届出事項登録(IFA)業務の備考欄・輸入申告事項登録(輸入申告)(IDA_AID)業務の記事欄(税関)において、旧システムと同様にENTERボタンで2行目に改行できるようにしてほしい。 (現行では、NACCSの入力データはテキスト形式で構成されており、一行ごとに何の項目かを指定しているため、改行を行うと全ての項目がズレる仕様となっています。)	対応できない	×	
101	航空海上	通関	日海貨	JTB	呼び出された情報登録画面について、1品目しか入力できないため入力効率が悪いことから、1ライセンスに複数品目の場合は、複数回の登録(入力、送信)ができるように変更してほしい。	関係省庁に確認後検討要否を決定	△	個別E/Lの裏書登録は1品目しか入力できない。 ⇒ 1ライセンスで複数品目は複数回登録できるよう変更を望む。 ⇒ 入力効率が悪いので是非複数回登録できるよう変更を望む。(通関)
102	航空海上	通関	航空WG委員 (通関)	IIE	<u>I I E での非公開情報の開示要求。</u> <u>申告時に通関業者が確認できないのはなぜか？</u> <u>守秘義務規定を順守するとして登録されているので、開示について検討して頂きたい。</u>	<u>検討しない</u> <u>開示されていない場合は荷主にご確認願います。</u>	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
103	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	IIE	<p><u>(現状)</u>            現行の「IIE」画面においては社名及び住所が英文のみで表示される。英文表示の場合、「社名」が同一である輸出入者が数多く存在しており、正しい輸出入者を特定するのに時間がかかる。業会会員の中には、これまでに英文社名が同一であったために、誤って同名他社で申告してしまったケースがある。「IIE」の検索の際には住所での確認を行うものの、本社の住所で登録されているケースがほとんどのため、工場や支店からの申告依頼の場合には表示されている住所は参考にならず、社名での確認が中心となる。）</p> <p><u>(要望内容)</u>            「IIE」画面の社名及び住所の表示を英文と和文を併記して、正しい輸出入者名・住所をSpeedyに検索できるようにしてほしい。</p>	<p>輸出入者情報照会 (IIE) の和文表示については、対応方法を今後検討することとしたい。</p>	△	
104	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	MP2	<p>IDA等で荷主の依頼により入力している記事（荷主）欄の内容をリアルタイム口座振替完了通知書に出力して欲しい。</p> <p><u>(理由)</u>            今後専用口座が廃止されれば銀行の領収証書が無くなるため荷主から記事欄の活用が求められる可能性がある。実際に荷主から記事（荷主）欄をリアルタイム口座振替完了通知に反映させてほしいとの要望もある。</p> <p>記事（荷主）欄に荷主指定の任意の番号等を入力することにより書類の整理、保管、通帳とのつき合わせに活用可能となる。</p>	検討する	○	

現行プログラム変更要望一覧（次期N A C C S検討用）

2. <<航空>>

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
1	航空	貨物	事務所個別	-	旅客便搭載航空貨物の爆発物検査について、システム化を図ってほしい。	第8回WGにて確認	K	
2	航空	貨物	Jafa	-	クレームノータス（ブリクレーム）について、システム化を図ってほしい。	第8回WGにて確認	K	
3	航空	貨物	成田通協	AHV	AHV業務をする際、SPCの情報について自動入力されるようにしてほしい。	検討しない SPC情報が複数ある場合どちらを選択するかシステム上判断できないため	×	
4	航空	貨物	Jafa	BIL	搬入保留を選択する場合「P」を入力するが、貨物が搬入キャンセルになった場合には、一括処理搬入対象外のコードとして「X」がある。一方、EXM搬出確認登録にてLDR発行の保留を行う場合はコード「P」ではなく「X」を入力するために、BIL業務においても間違えて「X」を入力する時があることから、搬入保留とLDRの発行保留のコードを合わせてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →検討する	▲ ○	
5	航空	貨物	Jafa	CAI	個数、重量を訂正する場合に、システムが自動計算して案分した重量を表示してしまうので、当該自動計算を行わないようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする	▲ ×	
6	航空	貨物	Jafa	CDB	搬入伝票に通関業者コードを追加してほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする	▲ ×	
7	航空	貨物	Jafa	CHA CAI	両方の訂正業務を統合して一つの訂正業務ですべて訂正ができるようにしてほしい。	検討しない	×	
8	航空	貨物	事務所個別	CLE	搭載完了終了登録（CLE）業務のフライトサマリの貨物重量で、小数点以下第1位を出力するようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする	▲ ×	
9	航空	貨物	Jafa	HCH	一度で入力できる件数を最低でも20件に増やしてほしい。	検討する WGにて要望内容詳細確認	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
10	航空	貨物	JAJA	HCH	仕向地と仕立の入力業務の必要性がないため省略してほしい。不可であれば、項目入力場所を、SPCや搬入地域等より前にしてほしい。	仕様確認中 →1欄目は両項目とも必須。2欄以降は1欄目を引継ぐ。 仕向地は仮陸判定に仕様。「仕立」は管理資料T06のみに出力する仕様であるが、当該管理資料は廃止のため削除可能。	⊖ ×	自社システムに影響があるため「仕立」は入力項目から削除しないでほしい。 →「仕立」欄は任意項目であるため仕様変更はしない。
11	航空	貨物	JAJA	HDF	同じMAWBへ混載仕立ての変更処理を登録する場合、正常処理となるよう変更いただきたい。	要望内容確認後検討可否決定 前回の更改時HDF業務に複数の作業を一纏めにした為、この様に一部作業に不便が生じたのではないかと。現状JAJAで強い改善要望はなく、更改当初の一時的な問題であった可能性が高い。 →検討対象外としてよい (JAJA)	△ ×	
12	航空	貨物	JAJA	HDF	処理区分をMAWB単位にして呼び出した際、HDF01業務の画面にて処理識別の欄に処理対象外の"X"がデフォルトで入力されているが、ブランクにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →検討対象外としてよい (JAJA)	△ ×	
13	航空	貨物	事務所個別	HPK	上屋に個数違いの「DISCREPANCY NOTICE」が分割搬入の都度出力されるため、分割搬入に限っては、「DISCREPANCY NOTICE」(個数違い)は出力しない仕様にしてほしい。	*基本仕様項目の為青網掛に変更	K	
14	航空	貨物	成田通協	IAW	IAW業務上の「スプリット表示」欄について「F:全量到着済」を「S:スプリット」にしてほしい。また、次指定情報(FLTI)で確認しなくてもいいようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 現行NACCS更改直後の要望のため、更改前の仕様に慣れた方からの要望の可能性が高い。現行の「F」で表示した方が分かりやすいという意見もある →特段の意見もないことから検討しないこととする	▲ ×	
15	航空	貨物	事務所個別	IAW	1AWB NOでNACCSを展開させた後、AWB NO入力欄に誤ったAWB NOを上書きすると前に展開させた画面が残るので残らないようにしてほしい。	検討しない	×	
16	航空	貨物	日本通関業連合会	IGS	IGS(BNDI)業務により自倉の搬入情報を照会する際、保税地域コードの入力を省略してほしい。また、続けてENTS(搬入伝票情報)、BNDO(搬出情報)等を検索する場合に当該コード及び保税地域コードを入力しなくても照会可能としてほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
17	航空	貨物	成田通協	IIC	混載貨物状況照会(IIC)業務の「照会種別」について、旧NACCSにあった「C:未仕立て混載貨物照会」を追加してほしい。	要望内容確認後検討可否決定 前回更改時に混載仕立業務をHDF01（混載仕立情報登録）業務に集約した際、IIC業務についても見直しを行っている。照会業務で確認する際に貨物量が多く、都度対応が出来ない利用者もいるため、どのような手立てで業務を行っていくか見直す必要がある。 <u>→特段の意見もないことから検討しないこととする</u>	▲ ×	
18	航空	貨物	成田通協	OLT	蔵置場コードに似ているものがあり紛らわしいため、承認通知書に表示される運送先の略号などを(JAL-1やJAL-5など)、通知書に表示してほしい。	検討しない	×	
19	航空	貨物	Jafa	なし	輸入貨物が突合されたかどうかは、その都度NACCSからIAW業務により確認しなければならないが、突合を確認できるまでに何度も行う必要がある。その為、任意のAWB番号に対し、突合した時にP電文による通知をするようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 <u>→特段の意見もないことから検討しないこととする</u>	▲ ×	NACCSでの対応ではなく新情報サービスでの提供を検討すべき。 <u>→新情報提供サービスの具体的な仕様は決定していませんが、リアルタイムでの情報提供は想定していませんので、対応困難です。)</u>
21	航空	管理資料	事務所個別	その他	Air-NACCSの管理資料「輸入貨物取扱実績データ（月報）(ABD5100)」と「輸出通関取扱件数データ（月報）(ABE5200)」において、見本持ち出しの許可実績が出力しないので出力するようにしてほしい。また見本持出申請を取消した場合、取り消した旨が表示されないため、取り消しが分かる表示を出力するようにしてほしい。	仕様確認中 <u>→要望内容通りの仕様</u>	○	
22	航空	通関	事務所個別	CRS01	機用品関連情報登録（CRS01）業務において、「種別」欄を、N：新規登録（在庫管理情報）と入力し、「原産地」欄を“JP”と入力すると、登録可とならない。	要望内容確認後検討可否決定 <u>→仕様確認中</u>	⊖ △	
23	航空	通関	事務所個別	CRS01	機用品関連情報登録（CRS01）業務において、原産国、原産地（IATA）コードを入力する画面においては、プルダウン方式にしてほしい。	検討しない プルダウンに上位履歴を表示することで対応	×	
24	航空	通関	成田通協	MMA	見本持出先欄がローマ字での入力となっているため、日本語入力可能に変更してほしい。	検討する (その他、日本語入力可能要望について全体的に検討)	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	第8回WG委員意見
25	航空	入出港	事務所個別	GIR QCI	<p>【要望内容概要】</p> <p>次港が国内空港の場合、出発地でQCIを行った場合、検疫済証情報を次港の検疫所へ通知する機能を追加する。</p> <p>「仮検疫済書」の運用の方法が空港ごとで異なる。福岡、名古屋、羽田、仙台以外の空港では、仮検疫済書を検疫所の方がNACCSを通して確認しているため、別途プリントアウトして航空機に搭載する必要はないが、福岡、名古屋、羽田、仙台に関しては、NACCSを利用して仮検疫済書を取得したにもかかわらず、プリントアウトして航空機に搭載を求められる。）</p>	<p>検討しない</p> <p>関係省庁の運用の問題</p>	×	
26	航空	入出港	航空WG委員 (通関)	GIA GIR	<p><u>出発前寄港地欄の追加（現在、入力できない場合には、記事欄に入力している状況の為）</u></p>	<p>関係省庁に運用を確認後要否決定</p>	△	